

公益社団法人 埼玉県鍼灸マッサージ師会

第九回 定期総会

総会次第

1. 開会
2. 会長挨拶
3. 議事録作成人選任
4. 議事
 - 第1号議案 令和2年度活動報告承認に関する件
 - 第2号議案 令和2年度決算承認に関する件
 - 第3号議案 令和3年度活動計画(案)承認に関する件
 - 第4号議案 令和3年度予算(案)承認に関する件
5. 閉会

日 時 令和3年6月23日(水)
午前10時～午前11時

場 所 (公社) 埼玉県鍼灸マッサージ師会 会館

〒360-0012 埼玉県熊谷市上之1777-4

TEL 048-525-3222・FAX 048-525-3231

Eメール info@saitama-sams.or.jp

ホームページアドレス <http://www.saitama-sams.or.jp>

会長挨拶

公益社団法人

埼玉県鍼灸マッサージ師会 代表理事 山岸 克也



新型コロナウイルスの感染が拡大してから約 1 年半が経とうとしておりますが、なかなか収束の目途は立たず感染がさらに拡大している状況にあります。会員の皆様におかれましては感染拡大という深刻な事態が続いている中、治療院内の感染対策や自身の体調管理などあらゆる面で神経を使い、大変苦勞されていることと思います。

昨年度は新型コロナウイルス感染症の影響で本来の事業を行うことが出来ず、会員の皆様には大変申し訳なく思っております。令和 3 年度は ZOOM などのツールを活用した研修会等を計画しておりますので、会員の皆様におかれましては何卒ご理解とご協力のほど宜しくお願い申し上げます。



第1号議案 令和2年度活動報告承認に関する件

1) 総務部

総務部 高野 広行

令和2年 5月30日 第一回理事会	WEB 会議
令和2年 6月21日 定期総会	書面決議
令和2年 6月22日 第二回理事会	WEB 会議
令和2年 10月23日 第三回理事会	WEB 会議
令和2年 12月17日 第四回理事会	WEB 会議
令和3年 1月22日 第五回理事会	WEB 会議
令和3年 2月18日 関東甲越ブロック会議	WEB 会議
令和3年 3月19日 第六回理事会	WEB 会議

2) 学術部

学術部 近藤 宏

生涯研修会については、新型コロナウイルス感染症の拡大の懸念ならびに予防対策のため、開催を中止

3) 組織部

組織部 刑部 陽子

- ・8月9日のはりきゅうマッサージの日に合わせたイベントは新型コロナウイルス感染症予防のため中止、会員へポスターを配布し業界アピール
- ・10月開催予定の関東甲越ブロック協議会の会場手配、予約、打ち合わせ等も新型コロナウイルス感染症予防のため延期
- ・1月の新人歓迎会も新型コロナウイルス感染症予防のため中止

4) 広報部

広報部 小久保 貴一

- ・年2回会報の発行（すこやか15号・16号）

会員から「より県民に向けた内容を」との声を頂き、一般の方に向けての伝わり安さを心がけて制作した。そして、各号テーマを設け、各記事の内容が誌面全体で調和するように意識した。

15号では新型コロナウイルスが世間の最大の関心事であることから「コロナウイルス対策と免疫力」というテーマで構成した。「コロナウイルス対策」では、『有資格者が治療をおこなう医療施設』であり、休業要請の対象外であることを伝えてた。また、県民の皆様が安心して施術を受けていただけるよう、治療院等での感染対策を明示した。「免疫力」では、鍼灸マッサージが免疫に及ぼす効果を示し、免疫力を高めておくことの大切さを伝えた。

これらにより、コロナウイルスを恐れて遠ざかっている患者様や、鍼灸マッサージ未経験の方々に、施術を受けることへの動機付けを狙った。その他、「会長挨拶」「ツ

ボのお話」に置いてコロナウイルス、免疫力に絡めた内容にした。

16号ではコロナ禍において長引く自粛生活により、活動量の圧倒的低下が懸念されることから「フレイルとは」というテーマで構成した。一般には馴染みの薄い言葉なので、「フレイル」とはどのようなものなのか説明した。また、どうしたら「フレイル」になるのか、チェック項目を示した。そして、ゼンシン体操の一部を掲載し「フレイルの予防」について伝えた。「会長挨拶」では、鍼灸マッサージ師は痛みや痺れだけでなく、筋力強化や生活指導も対応できる事に触れた。その他、「表彰の報告」を掲載し、県民への貢献をアピールした。

5) 保険部

保険部 浜島 貫

例年行っている保険講習会は新型コロナウイルス感染症予防のため中止。しかし、全日本鍼灸マッサージ師会 保険委員長の往田先生の保険講習会が令和2年12月15日(火)～21日(月)の間にYouTubeで限定配信されるとの事だったので会員へ周知、参加を促した。

保険に関する問い合わせ対応や情報収集、療養費支給申請書の監査、審議会や保険者からの通知の周知等は随時行った。

6) 視覚障害部

視覚障害部 栗谷川 雅人

視覚に障害のある会員に対し点字・CD・TXTにより、年2回の会報をはじめ、各種案内資料を作成し届けました。

6月	総会案内、総会資料、議決権行使書
8月	すこやか15号
1月	すこやか16号

7) 渉外部

渉外部 江原 章浩

7月1日	各関係団体へ渉外部長前任の八山悦子先生と交代の引き継ぎ挨拶
7月1日	埼玉県市町村職員共済組合に渉外部長交代の引き継ぎ挨拶と共済組合発行のマッサージ券の組合員への周知のお願い
10月	埼玉県市町村職員共済組合の関係事務所104ヵ所にマッサージ券周知のチラシ5,000枚配布

その他各種交流会等に出席予定だったが新型コロナウイルス感染症の影響により全て中止

8) スポーツセラピー部

スポーツセラピー部 秋山 喜和

新型コロナウイルス感染症の影響により全てのマラソンボランティアが中止

9) 介護部

介護部 小久保 貴一

○介護予防教室、福祉健康まつり、ボランティアマッサージ 助成事業

10月4日 朝霞支部 介護予防教室 参加者15名

10月9日 春日部支部 介護予防教室 参加者20名

10) 無資格者対策委員

無資格者対策委員 栗谷川 雅人

最近は無資格者の明らかな不当表示は少ないですが、ネット情報紹介サイトのマッサージの枠に無資格者店舗を認めたので、消費者庁へ調査依頼しました。

~~~~~ 報 告 事 項 代表理事 山岸 克也 ~~~~~

(1) 新型コロナウイルス感染症対策に関する要望書の提出

昨年の新型コロナウイルス感染症拡大の状況において、我々鍼灸マッサージ業界でも施術所の感染対策や衛生資材の不足などで大変苦慮しました。その対策として令和2年10月21日、埼玉県鍼灸師会との連名で要望書を作成、埼玉医科大学東洋医学科准教授の山口智先生、埼玉県鍼灸師会会長河原保裕先生、当会からは私山岸克也の3名で埼玉県庁を訪れ、直接要望書を提出しました。

要望内容は以下の通りです。

- 1) 医療機関や介護施設と同様の支援対象とし、業務上必要不可欠な衛生資材を優先的に入手できるよう県として対応していただきたい。
- 2) 国は、医療機関や介護施設には、支援金や慰労金等の給付対象としているが、県として当業界にも同等の支援をお願いしたい。
- 3) ワクチン接種が開始されるときには、優先順位として医療機関、介護施設の後に、はり師・きゅう師・あん摩マッサージ指圧師が受けられるように対策を取っていただきたい。
- 4) また、上記の施策が県レベルでスムーズに進められるよう、今以上の裁量権を国から獲得していただきたい。

(2) 埼玉県国保連合会審査委員について

埼玉県国民健康保険連合会の鍼灸マッサージ療養費審査会の審査委員についてですが、埼玉県鍼灸師会と埼玉県鍼灸マッサージ師会の両会から代表者を選出し増員されることになりました。それぞれの師会から1名選出し、2年ごとに交替で審査会に参加することになっており、令和2年度からの2年間は埼玉県鍼灸師会の代表者が参加しています。令和4年度からは当会の代表者が審査委員として参加する予定です。

審査委員のあり方については、鍼・灸とあん摩マッサージ指圧の療養費の取り扱い上、多少の違いがあることから埼玉県鍼灸師会と埼玉県鍼灸マッサージ師会のそれぞれから代表者を1名ずつ選出し、計2名を毎年、審査委員として審査会に参加することを両会の連名で国保連合会に先般要望したところです。

第2号議案 令和2年度決算承認に関する件

貸 借 対 照 表

令和 3 年 3 月 31 日現在（決算）

法人名：公益社団法人 埼玉県鍼灸マッサージ師会

事業名：事業全体

（単位：円）

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資 産 の 部			
流 動 資 産			
現金 預 金	3,565,978	1,993,723	1,572,255
現 金	13,257	25,170	▲11,913
普 通 預 金	3,552,721	1,968,553	1,584,168
未 収 金		530,389	▲530,389
流 動 資 産 合 計	3,565,978	2,524,112	1,041,866
固 定 資 産			
基 本 財 産			
土地 建物	9,600,000	9,600,000	
定 期 預 金	26,058,360	27,029,388	▲971,028
基 本 財 産 合 計	20,920,000	20,920,000	
そ の 他 固 定 資 産	56,578,360	57,549,388	▲971,028
什 器 備 品	3	3	
ソ フ ト ウ ェ ア		180,000	▲180,000
リ ー ス 資 産	655,980	796,546	▲140,566
そ の 他 固 定 資 産 合 計	655,983	976,549	▲320,566
固 定 資 産 合 計	57,234,343	58,525,937	▲1,291,594
資 産 合 計	60,800,321	61,050,049	▲249,728
II 負 債 の 部			
流 動 負 債			
預 り 金	60,501	39,740	20,761
未 払 法 人 税 等	70,000	70,000	
リ ー ス 債 務	1,586,310	1,920,270	▲333,960
流 動 負 債 合 計	1,716,811	2,030,010	▲313,199
負 債 合 計	1,716,811	2,030,010	▲313,199
III 正 味 財 産 の 部			
一 般 正 味 財 産	59,083,510	59,020,039	63,471
正 味 財 産 合 計	59,083,510	59,020,039	63,471
負 債 及 び 正 味 財 産 合 計	60,800,321	61,050,049	▲249,728

正味財産増減計算書内訳表

令和 2年 4月 1日から令和 3年 3月31日（決算）まで

法人名：公益社団法人 埼玉県鍼灸マッサージ師会

（単位：円）

科 目	公 益 目 的 事 業	収 益 事 業
公 益 目 的 事 業	小 計	そ の 他 事 業
小 計	小 計	小 計
I 一般正味財産増減の部		
経 常 増 減 の 部		
経 常 収 益		
受 取 会 費	2,964,405	0
正 会 員 受 取 会 費	2,964,405	
事 業 収 益	0	
事 業 収 入		3,964,166
家 賃 収 入		3,364,166
雑 収 益	618	600,000
受 取 利 息	618	0
経 常 収 益 計	2,965,023	3,964,166
経 常 費 用		
事 業 費	5,043,554	3,048,493
役 員 報 酬	40,000	
給 料 手 当	1,528,065	1,910,082
交 際 費	42,788	
法 定 福 利 費	315,135	90,038
旅 費 交 通 費	319,837	91,382
通 信 搬 送 費	214,812	61,375
減 価 償 却 費	904,115	258,318
消 耗 品 費	239,663	68,475
広 告 宣 伝 費	76,582	21,880
光 熱 水 料 費	171,433	48,981
保 険 料	27,675	9,225
租 税 公 課	246,645	70,470
支 払 寄 付 金	30,000	
活 動 費	50,270	
支 払 手 数 料	836,534	418,267
管 理 費	0	0
役 員 報 酬		
給 料 手 当		
福 利 厚 生 費		
法 定 福 利 費		
旅 費 交 通 費		
通 信 搬 送 費		
減 価 償 却 費		
消 耗 品 費		
事 務 用 品 費		
広 告 宣 伝 費		
光 熱 水 料 費		
支 払 手 数 料		
租 税 公 課		
経 常 費 用 計	5,043,554	3,048,493
評 価 損 益 等 調 整 前 当 期 経 常 増 減 額	△2,078,531	915,673
評 価 損 益 等 計	0	0
当 期 経 常 増 減 額	△2,078,531	915,673
経 常 外 増 減 の 部		
経 常 外 収 益		
経 常 外 収 益 計	0	0
経 常 外 費 用		
経 常 外 費 用 計	0	0
当 期 経 常 外 増 減 額	0	0
他 会 計 振 替 前 当 期 一 般 正 味 財 産 増 減 額	△2,078,531	915,673
他 会 計 振 替 額	143,632	△143,632
税 引 前 当 期 一 般 正 味 財 産 増 減 額	△1,934,899	772,041
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税		70,000
当 期 一 般 正 味 財 産 増 減 額	△1,934,899	702,041
一 般 正 味 財 産 期 首 残 高	54,741,418	11,756,175
一 般 正 味 財 産 期 末 残 高	52,806,519	12,458,216
II 指定正味財産増減の部		
当 期 指 定 正 味 財 産 増 減 額	0	0
指 定 正 味 財 産 期 首 残 高	0	0
指 定 正 味 財 産 期 末 残 高	0	0
III 正 味 財 産 期 末 残 高	52,806,519	12,458,216

正味財産増減計算書内訳表

令和 2年 4月 1日から令和 3年 3月31日（決算）まで

法人名：公益社団法人 埼玉県鍼灸マッサージ師会

（単位： 円）

科 目	法 人 会 計	内部取引等消去	合 計	
I 一般正味財産増減の部				
経常増減の部				
経常収益				
受取会費	2,964,405	0	5,928,810	
正会員受取会費	2,964,405		5,928,810	
事業収益	0	0	3,964,166	
事業収入			3,364,166	
雑収入	0	0	600,000	
受取利息			618	
経常収益計	2,964,405	0	618	
経常費用			9,893,594	
事業費	0	0	8,092,047	
役員報酬			40,000	
給料手当			3,438,147	
交際費			42,788	
法定福利費			405,173	
旅費交通費			411,219	
通信搬却費			276,187	
減価償却費			1,162,433	
消耗品費			308,138	
広告宣伝費			98,462	
光熱水料			220,414	
保険料			36,900	
租税公課			317,115	
支払寄付金			30,000	
生活費			50,270	
支払手数料			1,254,801	
管理費	1,668,076	0	1,668,076	
役員報酬	710,000		710,000	
給料手当	382,017		382,017	
福利費	58,749		58,749	
法定福利費	45,021		45,021	
旅費交通費	45,691		45,691	
通信搬却費	30,688		30,688	
減価償却費	129,161		129,161	
消耗品費	34,239		34,239	
事務用品費	22,420		22,420	
広告宣伝費	10,941		10,941	
光熱水料	24,491		24,491	
支払手数料	139,423		139,423	
租税公課	35,235		35,235	
経常費用計	1,668,076	0	9,760,123	
評価損益等調整前当期経常増減額	1,296,329	0	133,471	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	1,296,329	0	133,471	
経常外増減の部				
経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
他会計振替前当期一般正味財産増減額	1,296,329	0	133,471	
他会計振替額	0	0	0	
税引前当期一般正味財産増減額	1,296,329	0	133,471	
法人税、住民税及び事業税			70,000	
当期一般正味財産増減額	1,296,329	0	63,471	
一般正味財産期首残高	△7,477,554	0	59,020,039	
一般正味財産期末残高	△6,181,225	0	59,083,510	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
III 正味財産期末残高	△6,181,225	0	59,083,510	

財 産 目 録

令和 3 年 3 月 31 日現在 (決算)

法人名：公益社団法人 埼玉県鍼灸マッサーシ師会

事業名：事業全体

(単位： 円)

貸 借 対 照 表 科 目	場 所 ・ 物 量 等	使 用 目 的 等	金 額
(流 動 資 産)			
現 金	手元保管	運転資金	13,257
普 通 預 金	埼玉りそな	運転資金	3,552,721
流 動 資 産 合 計			3,565,978
(固 定 資 産)			
基 本 財 産			
土 地	本部	本部会館	9,600,000
建 築 物	本部	本部会館	26,058,360
定 期 預 金	東和銀行他	公益目的保有財産	20,920,000
そ の 他 固 定 資 産			
什 器 備 品	本部	本部什器備品	3
リ ー ス 資 産	本部	リース資産	655,980
固 定 資 産 合 計			57,234,343
資 産 合 計			60,800,321
(流 動 負 債)			
預 り 金	本部	源泉所得税他	60,501
未 払 法 人 税 等		収益事業分均等割	70,000
リ ー ス 債 務	本部	リース債務	1,586,310
流 動 負 債 合 計			1,716,811
負 債 合 計			1,716,811
正 味 財 産			59,083,510

財務諸表に対する注記

法人名：公益社団法人 埼玉県鍼灸マッサージ師会

事業名：事業全体

1. 重要な会計方針

(1) 会計方針

「公益法人会計基準」（平成20年12月1日 内閣府公益認定等委員会）を採用している。

(2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 定額法によっている。

無形固定資産 定額法によっている。

(3) リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産定期預金	20,920,000	0	0	20,920,000
基本財産土地	9,600,000	0	0	9,600,000
基本財産建物	27,029,388	0	971,028	26,058,360
合 計	57,549,388	0	971,028	56,578,360

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

（単位：円）

科 目	当期末残高	（うち指定正味財産からの充当額）	（うち一般正味財産からの充当額）	（うち負債に 対応する額）
基本財産定期預金	20,920,000	(0)	(0)	(0)
基本財産土地	9,600,000	(0)	(0)	(0)
基本財産建物	26,058,360	(0)	(0)	(0)
合 計	56,578,360	(0)	(0)	(0)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
工具器具備品	1,772,085	1,772,082	3
リース資産	843,400	187,420	655,980
ソフトウェア	2,971,620	2,791,620	0
合 計	5,587,105	4,751,122	655,983

附属明細書

法人名：公益社団法人 埼玉県鍼灸マッサージ師会

事業名：事業全体

1. 基本財産及び特定資産の明細

(単位：円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	定期預金	20,920,000	0	0	20,920,000
基本財産	土地	9,600,000	0	0	9,600,000
基本財産	建物	27,029,388	0	971,028	26,058,360

監 査 報 告 書

令和3年5月19日

公益社団法人埼玉県鍼灸マッサージ師会

代表理事 山岸 克也 殿

公益社団法人 埼玉県鍼灸マッサージ師会

監 事 長 嶺 芳 文 ⑩



公益社団法人 埼玉県鍼灸マッサージ師会

監 事 八 木 拓 也 ⑩



私たち監事は、令和2年度（令和2年4月1日から令和3年3月31日）における理事の職務の執行について監査を行いました。その結果について、以下のとおり報告いたします。

1 監査の方法及び内容

各監事は、理事及び使用人等との意思疎通を図り、情報収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、当法人の主たる事務所において業務及び財産の状況を調査しました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について監査しました。さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類及びその附属明細書について監査しました。

2 監査の結果

（1）事業報告等に対する監査結果

一 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い当法人の状況を正しく表示しています。

二 理事の職務の遂行に関し、不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。

（2）計算書類等に対する監査結果計算書類とその附属明細書は当法人の財産及び損益の状況を全ての重要な点において適正に表示しています。

第3号議案 令和3年度計画(案)承認に関する件

1) 総務部

総務部 高野 広行

令和3年6月3日	第一回理事会	WEB 会議
令和3年6月23日	定期総会	書面決議
令和3年6月23日	支部長会	新型コロナウイルス感染症予防のため中止
令和3年8月	第二回理事会	WEB 会議
令和3年10月17・18日	東洋療法推進大会	大阪府
令和3年10月	第三回理事会	WEB 会議
令和3年10月31日	関東甲越ブロック協議会	埼玉県主催（会場未定）
令和3年12月	第四回理事会	WEB 会議
令和4年1月	第五回理事会	WEB 会議
令和4年3月	予算理事会	WEB 会議

2) 学術部

学術部 近藤 宏

- (1) 生涯研修会の開催
- (2) (公財) 東洋療法研修試験財団への生涯研修修了証書の交付申請

3) 組織部

組織部 刑部 陽子

- ・8月 鍼灸マッサージの日のイベント協力、参加
- ・9月 東洋療法推進大会の協力、参加
- ・10月 関東甲越ブロック協議会の協力、参加
- ・1月 新人歓迎会の企画、開催
- ・各種イベントの会場予約、手配等

4) 広報部

広報部 小久保 貴一

- (1) 年2回会報の発行（すこやか17号・18号）
- (2) 埼鍼師会ホームページ上に「県民向けの情報動画」を掲載予定
新型コロナウイルス感染症の拡大により様々なイベントへの参加、ボランティア活動ができない中で、公益社団法人として何らかの形で県民に還元できないかと考え、動画による有益な情報の発信・提供する事とした。
 - ・掲載する動画は会員より募集する予定
（条件、規定、報酬等、募集要項の詳細は理事会にて検討）
 - ・ホームページのシステムの準備

5) 保険部

保険部 浜島 貫

- (1) ハイブリッド型による保険講習会の実施
- (2) 通年を通し、保険に関する問い合わせ対応や情報収集、療養費支給申請書の監査、審議会や保険者からの通知

6) 視覚障害部

視覚障害部 栗谷川 雅人

視覚に障害のある会員に対し、点字・CD・TXTにより、年2回の会報をはじめ、各種案内、資料を作成しお届けする

7) 渉外部

渉外部 江原 章浩

- (1) 従来の渉外部の活動を継続的に行う
- (2) 埼玉県市町村職員共済組合のマッサージ券を共済組合員の方々へ、さらなる周知と利用を呼びかける
- (3) マッサージ券の未発行団体への発行のお願い
- (4) 各種団体との連携の構築

8) スポーツセラピー部

スポーツセラピー部 秋山 喜和

- (1) 小江戸川越マラソン、久喜マラソンのマッサージボランティア参加。
本部主催のマラソンボランティアの際に、救急救命の講習を受けることを後々は必須にしたい。学術部と連携し、救命救命の講習会も実施予定

9) 介護部

介護部 小久保 貴一

- (1) 介護予防教室、福祉健康まつり、ボランティアマッサージ 助成事業
- (2) 介護予防教室の普及の為に指導者育成事業（地域健康づくり指導者研修会への派遣事業）

10) 無資格者対策委員

無資格者対策委員 栗谷川 雅人

無資格のおそれがある店舗を調査し、報告を行う。

11) 災害担当委員

災害担当委員 秋山 喜和

災害が起こった時の為に災害マニュアルを作成

第4号議案 令和3年度予算(案)承認に関する件

令和3年度

部門別収支予算書

		総額	公益目的		その他事業		法人会計	
			割合	金額	割合	金額	割合	金額
I	事業活動収支の部							
	事業活動収入							
	入会金収入		100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0
	会費収入	6,000,000	50.0%	3,000,000	50.0%	3,000,000	0.0%	0
	その他事業収入	3,100,000	0.0%	0	100.0%	3,100,000	0.0%	0
	補助金収入	200,000	100.0%	200,000	0.0%	0	0.0%	0
	受取利息		0.0%	0	0.0%	0	100.0%	0
	雑収入		0.0%	0	100.0%	0	0.0%	0
	家賃収入		0.0%	0	100.0%	0	0.0%	0
	事業活動収入計	9,300,000		3,200,000		6,100,000		0
	事業活動支出							
	役員報酬	750,000	10.0%	75,000	0.0%	0	90.0%	675,000
	給与手当	3,200,000	70.0%	2,240,000	20.0%	640,000	10.0%	320,000
	法定福利費	750,000	70.0%	525,000	20.0%	150,000	10.0%	75,000
	会議費	300,000	75.0%	225,000	0.0%	0	25.0%	75,000
	旅費交通費	150,000	70.0%	105,000	20.0%	30,000	10.0%	15,000
	通信運搬費	250,000	70.0%	175,000	20.0%	50,000	10.0%	25,000
	消耗品費	200,000	75.0%	150,000	25.0%	50,000	0.0%	0
	修繕費		75.0%	0	0.0%	0	25.0%	0
	光熱水料費	280,000	70.0%	196,000	20.0%	56,000	10.0%	28,000
	保険料	34,680	75.0%	26,010	25.0%	8,670	0.0%	0
	諸謝金		100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0
	租税公課	550,000	70.0%	385,000	20.0%	110,000	10.0%	55,000
	法人税等		0.0%	0	50.0%	0	50.0%	0
	負担金	250,000	70.0%	175,000	0.0%	0	30.0%	75,000
	活動費	800,000	100.0%	800,000		0	0.0%	0
	委託費	1,250,000	75.0%	937,500	25.0%	312,500	0.0%	0
	雑支出	535,320	70.0%	374,724	20.0%	107,064	10.0%	53,532
	事業活動支出計	9,300,000		6,389,234		1,514,234		1,396,532
	事業活動収支差額	0		-3,189,234		4,585,766		-1,396,532
II	投資活動収支の部							
	投資活動収支差額							
III	財務活動収支の部							
	財務活動支出							
	リース債務返済支出	333,960	70.0%	233,772	20.0%	66,792	10.0%	33,396
	財務活動収支差額	333,960		233,772		66,792		33,396
IV	予備費支出							
	予備費支出	0	70.0%	0	20.0%	0	10.0%	0
	当期収支差額	333,960		-2,955,462		4,652,558		-1,363,136
	他会計振替			3,061,962		4,818,558		1,422,636
	前期繰越収支差額	62,533,043						
	次期繰越収支差額	62,867,003						

会員の皆様への依頼事項

※ 互助会券についてお願い

教職員互助会券・県職員互助会券・市町村職員互助会券について不備が指摘されています。

① 各月ごとに末日で締め切り、翌月5日までに提出して下さい。

例：6月施術分→7月5日必着

例：7月施術分→8月5日必着

② 提出の際、メモ用紙に枚数・支部名・氏名を記入して提出して下さい。

③ 互助会券に組合員の氏名、コード、番号、施術年月日等、記入漏れのない様ご確認ください。

毎年、記入漏れ等で支払われないケースが発生しております。

④ 年度末の有効期限は3月31日です。4月3日午前必着でお願い致します。

(4月3日以降に連絡なく事務所に届いた券はいかなる理由があっても受付すること出来ませんので、お返しさせていただきます。)

⑤ 互助会券の取り扱いを希望しない治療院は、次年度の名簿より削除しますので事務局までご連絡下さい。

※ 埼玉鍼師会会館の開館・閉館のご案内

開館時間：9時より午後5時まで。電話での対応も同じです。

閉 館 日：土日・祝祭日・夏季休暇(8月13日～15日)・

年末年始(12月29日～1月4日)

曜日その他の関係で多少の変動がありますのでご了承下さい。



